

第13回 佐賀県地域年金事業運営調整会議

【資料2】

令和2年2月18日（火）

会場：グランデはがくれ 3階 天山の間



日本年金機構

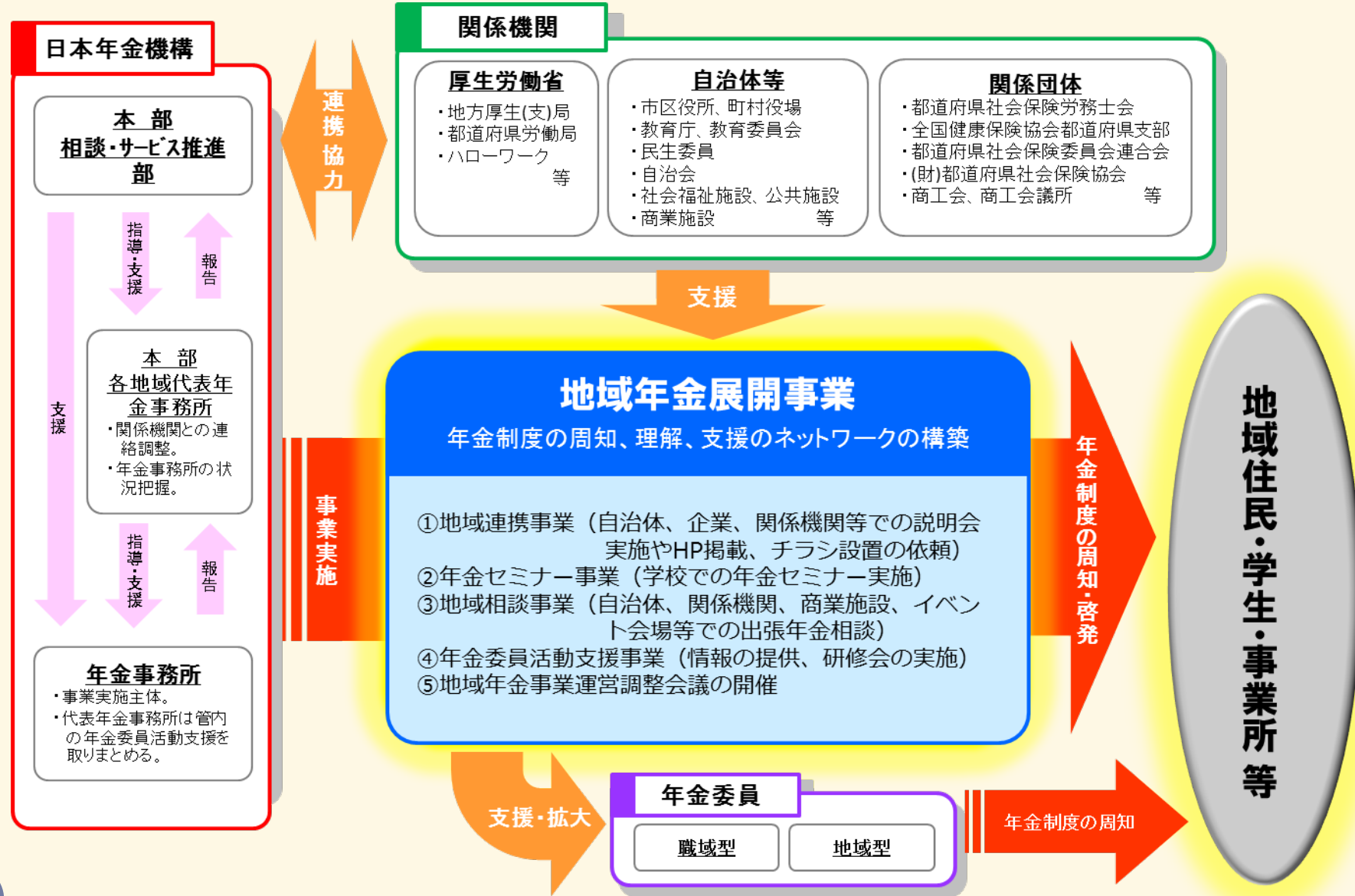
Japan Pension Service

目 次

1. 地域年金展開事業の概要	2～ 4P
2. 令和元年度事業実施結果中間報告（平成31年4月～令和元年12月）	5～25P
3. 主なご提言への取組状況	26～28P
4. 令和2年度取組方針（案）	29～30P
5. 令和2年度事業計画（案）	31～36P

1. 地域年金展開事業の概要

地域年金展開事業の概要



地域年金展開事業の主な取組

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上などのため、関係機関との連携協力のもと、「年金制度説明会」や「年金セミナー」「出張年金相談」などを実施する。
- ◆日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動、都道府県ごとに関係者や有識者からなる「地域年金事業運営調整会議」を開催のうえ、事業推進の意見や助言を伺い事業展開を図る。

地域連携事業

職員が自治体や民間企業、関係機関、関係団体などに出向き、事務担当者や従業員・所属員・加入員向けの年金制度説明会を実施。
市区役所・町村役場の広報誌や行事などを通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配布の依頼など。

年金セミナー事業

職員が、大学や短大、専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。
大学での学生納付特例制度の相談・申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配布の依頼など。

地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場などで、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員 活動支援事業

年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシなど活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業 運営調整会議

公的年金制度の普及・啓発などの検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関などを委員として都道府県単位に設置。

2. 令和元年度事業実施結果中間報告

○地域連携事業

計画

実績

総括及び課題

- ① 窓口へのポスター
掲示等

- ## ② 職員への年金制度説明

- ③ 市区町村担当職員
向け情報誌「かけ
はし」の配付

- ① 市町の窓口へ新制度等のポスター掲示及びリーフレット等配置



- ②市町職員への研修会を以下のとおり実施

事務所	実施日	対象市町村	対象者	参加
佐賀	R1.5.15	管内市町	国民年金事務担当者	9名
佐賀	R1.6.19	県内市町	国民年金事務担当者	38名
佐賀	R1.11.29	管内市町	国民年金事務担当者	7名
唐津	R1.5.31	管内市町	国民年金事務担当者	13名
唐津	R1.11.22	管内市町	国民年金事務担当者	11名
武雄	R1.5.29	管内市町	国民年金事務担当者	14名
武雄	R1.6.12	管内市町	国民年金事務担当者	10名

- ③情報誌「かけはし」の配付
(4月、5月、7月、9月、11月)



- 【総括】

- ① 新制度（年金生活者支援給付金等）に関するポスター・リーフレットを市町に送付し協力を依頼。また、アニュアルレポートも送付し、事業状況について報告を行った。

- ② 市町職員への研修については、各年金事務所で定期的に行っており、本年度も実施した。

- 【課題】

- 情報提供や報告連絡相談の充実を図り、市町担当職員との連携を図る。

7

計画	実績				総括及び課題	
社会保険労務士会	① 定期的な連絡調整	① 年2回の定例会議を以下のとおり開催した 参加者 年金機構：県内3所長、副所長、適用調査課長（佐賀）、お客様相談室長（佐賀） 社労士会：会長、副会長、事務局長、鳥栖オフィス長				【総括】 ① 年間計画に基づき、定例会議を実施し、社会保険労務士会との連携を図った。 また、毎月の打ち合わせにおいても、情報共有を図った。
		実施日	場所	主な議題	参加	
		7/30	佐賀年金事務所	1.街角の年金相談センター鳥栖（オフィス）の現状と課題について 2.事務所に設置している社労士看板について 3.機構の各種事業における協力依頼について 4.社会保険労務士会からのご意見について	10名	
		12/18	佐賀年金事務所	1.令和元年度【社労士委託】事務処理誤りについて 2.機構の各種事業における協力依頼について 3.鳥栖オフィスの現状と課題について 4.佐賀県社会保険労務士会からのご意見について	10名	
		②				
	②街角の年金センター鳥栖（オフィス）の情報セキュリティ対策向上のための巡回指導	実施日	場所	指導部署		
		6/17	鳥栖オフィス	年金事務所		
		6/26	鳥栖オフィス	年金事務所		
		②				
	【総括】 ②管轄年金事務所（佐賀）がオフィスの情報セキュリティ対策の向上を目的とし、巡回指導を行った。					

○地域連携事業

計画		実績				総括及び課題
全国健康保険協会	①定期的な連絡調整	① 従来の日本年金機構佐賀県内年金事務所等・全国健康保険協会佐賀支部協議会の要綱を改廃し、新たに佐賀県社会保険事業連絡調整会議設置要綱を定め、以下のとおり開催した。 幹部会：佐賀県内年金事務所事務所所長、副所長（事務局） 全国健康保険協会佐賀支部支部長、部長、企画総務グループ長（事務局） 実務部会：佐賀年金事務所副所長、佐賀県内年金事務所適用調査課長 全国健康保険協会佐賀支部企画総務グループ長、企画総務グループ主任、業務グループ長、レセプトグループ長、保健グループ長				【総括】 ① 定期的な連絡調整会議や随時の情報交換等により組織間の協力連携体制を図っている。
		回数	実施日	場所	主な議題	参加
		第1回 幹部会	5/17	日本年金機構 佐賀年金事務所	・協議会要綱（案） ・令和元年度事業計画（年金委員功労者表彰・年金委員研修会）	5名
		第1回 実務部会	6/6	日本年金機構 佐賀年金事務所	・事務説明会について ・被扶養者資格再確認について 等	9名

計画

実績

総括及び課題

②全国健康保険協会との共催による年金委員・健康保険委員表彰式及び研修会の実施

② 年金委員・健康保険委員表彰式及び研修会の実施状況
(以下のとおり)

【表彰式・研修会】

事務所	実 施 日	会 場
佐賀	令和元年11月13日(水)	アバンセ ホール (佐賀市)

【研修会】

事務所	実 施 日	会 場
佐賀	令和元年11月27日(水)	サンメッセ鳥栖 (鳥栖市)
唐津	令和元年11月19日(火)	唐津市高齢者ふれあい会館 りふれ(唐津市)
唐津	令和元年11月26日(火)	伊万里市民センター (伊万里市)
武雄	令和元年11月28日(木)	武雄市文化会館 (武雄市)

【総括】

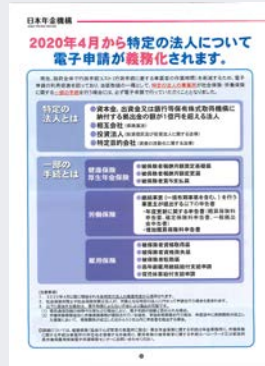
② 年金委員表彰式は以前より合同で行っており、研修会も含め盛況に実施できた。

【課題】

今後も更なる協力連携を進めるため、相互での意見調整を図る。

広報誌への記事掲載

毎月の「社会保険さが」編集会議に出席し、社会保険協会発行の広報誌「社会保険さが」へ年金に関する記事を掲載(毎月)
送付数：21,500部



「社会保険さが」記事（一部）
左：特定法人にかかる電子申請の義務化について
中：年金生活者支援給付金のご案内
右：年金相談窓口開設カレンダー

【総括】
毎月、社会保険協会加入事業所へ送付している広報誌に年金制度周知関係の記事及び出張年金相談の日程などの記事を掲載している。

【課題】
○ 事業主を会員とする社会保険協会は、年金制度の周知及び啓発において重要な団体であり、更に協力連携を強化しながら、事業推進を図っていく。

○年金セミナー事業

計画	実績	総括及び課題
①年金セミナー実施に向けたアプローチの実施	①教育機関へのアプローチ ・6月に県代表の佐賀年金事務所より以下の教育機関に対して、年金エッセイ及び年金セミナー実施にかかる協力依頼を行った。 【佐賀県教育委員会、佐賀県教育庁学校教育課、佐賀県内高等学校（45校）】 ・10月に県代表の佐賀年金事務所より以下の教育機関に対して、年金セミナー実施にかかる協力依頼を行った。 【佐賀県内各市町教育委員会、佐賀県内中学校（93校）】 ・地域年金推進員との連携 6月12日、年金事務所にて地域年金推進員を交え会議を行い、年金セミナー実施にかかる協力依頼を行う。また、年金エッセイについて、これまで県内から応募者が出ていないため、応募に繋げるための協議を行った。	【総括】 ①地域年金推進員による各高等学校への周知活動もあり、年金セミナーの認知度が上がったと思われる。 今後も地域年金推進員と連携し、高校のみならず中学校を含む新規実施対象校の開拓を目指して行きたい。
②年金セミナーの実施	②年金セミナーの実施状況  【中学校】	【総括】 ②県内で初めて年金エッセイの応募があり、また、中学校において初めて年金セミナーを実施した。 また、年々増加する海外からの留学生に対しては、今年度は刷新した説明資料により、日本語と英語での年金セミナーを実施し、学生納付特例申請書や免除申請書の受理に繋げた。

○年金セミナー事業

計画		実績						総括及び課題			
	事務所名	平成31年4月 から令和元年1 2月までの状況		令和2年1月から 3月までの状況 (予定)		合 計		平成30年度 実施状況		対前年との比較	
		回数	参加 人数	予定 回数	参加予 定人数	回数	参加 人数	回数	参加 人数	回数	参加 人数
	佐 賀	12	1,038	15	1,433	27	2,471	24	2,467	+3	+4
	唐 津	1	144	13	1,178	14	1,322	11	969	+3	+353
	武 雄	2	99	7	664	9	763	9	896	0	-133
	合 計	15	1,281	35	3,259	50	4,556	44	4,332	+6	+224
	 										
	【高校】 【短大】										

12

計画	実績					総括及び課題	
●年金セミナーの実施校 ・佐賀年金事務所管内						※青字は、昨年度未実施校	
	令和元年12月までの実施校	実施回数	参加人数	令和2年1月～3月までの実施（予定）校	実施（予定）回数	参加（予定）人数	管内合計件数
	佐賀大学経済学部	2	253	佐賀市医師会立看護専門学校	2	66	
	佐賀大学農学部	1	145	高志館高等学校	1	97	
	西九州大学	1	45	三養基高等学校	1	60	
	佐賀女子短期大学	1	162	多久高等学校	1	116	
	CODO外語観光専門学校	2	196	鳥栖商業高等学校	1	197	
	日本語学校 弘堂国際学園	2	180	佐賀工業高等学校	1	276	
	ヒューマンアカデミー日本語学校 佐賀校	2	44	神埼清明高等学校	1	153	
	小中一貫校芙蓉校	1	13	佐賀星生学園	3	105	
				鳥栖工業高等学校	1	232	
				佐賀県立総合看護学院	1	70	
				佐賀県農業大学校	1	33	
				佐賀歯科衛生専門学校	1	28	
	合 計	12	1,038		15	1,433	27

計画	実績				総括及び課題		
●年金セミナーの実施校 ・唐津年金事務所管内	令和元年12月までの実施校	実施回数	参加人数	令和2年1月～3月までの実施（予定）校	実施（予定）回数	参加（予定）人数	管内合計件数
	敬徳高等学校	1	144	早稲田佐賀高等学校	1	100	
				唐津青翔高等学校	1	71	
				唐津西高等学校	3	182	
				唐津南高等学校	1	118	
				厳木高等学校	1	92	
				伊万里商業高等学校	1	116	
				唐津商業高等学校	1	157	
				唐津工業高等学校	1	157	
				伊万里農林高等学校	1	112	
				伊万里看護学校	1	33	
				唐津看護専門学校	1	40	
	合 計	1	144		13	1,178	14

計画	実績				総括及び課題		
●年金セミナーの実施校 ・武雄年金事務所管内	令和元年12月までの実施校	実施回数	参加人数	令和2年1月～3月までの実施(予定)校	実施(予定)回数	参加(予定)人数	管内合計件数
	嬉野医療センター附属看護学校	1	80	武雄看護リハビリテーション学校	1	90	
	鹿島藤津地区医師会立看護高等専修学校	1	19	佐賀農業高等学校	1	114	
				嬉野高等学校	1	97	
				太良高等学校	1	46	
				塩田工業高等学校	1	102	
				杵島商業高等学校	1	104	
				鹿島実業高等学校	1	111	
	合 計	2	99		7	664	9
●年金セミナーのスキルアップに向けた取組み ・年金セミナー王決定戦の地域部予選への参加	地域年金展開事業PT会議を定期的に行い、デモ研修会を開催した。 また、令和元年9月6日に博多年金事務所で開催された「令和元年度年金セミナー王決定戦地域部予選」へ佐賀事務所が参加し、留学生に向けた日本語と英語によるセミナーを行った。				【総括】 予選会を通して、新しい資料や説明方法の展開とプレゼンスキルの向上を図った。		

○地域相談事業

自治体（市区町村）

計画	実績	総括及び課題																																
① 予約相談の周知・拡充 ② 遠隔地の市区町村に赴き、年金にかかる相談・受付窓口を開設	① ケーブルテレビ・FMラジオの活用、チラシ配付の実施 ② 各出張所における実施結果は以下のとおり（平成31年4月～令和元年12月） <table><tr><th>出張相談所</th><th>開設日・相談時間</th><th>回数</th><th>相談者数</th></tr><tr><td>多久市役所</td><td>第1, 3水曜日 10:00～15:00</td><td>17回</td><td>110名</td></tr><tr><td>基山町役場</td><td>第2, 4火曜日 10:00～16:00</td><td>17回</td><td>83名</td></tr><tr><td>伊万里市役所</td><td>毎週金曜日 9:30～15:30</td><td>38回</td><td>570名</td></tr><tr><td>鹿島市役所</td><td>第1, 3火曜日 10:00～16:00</td><td>17回</td><td>130名</td></tr><tr><td>有田町役場</td><td>第2水曜日 10:00～15:00</td><td>9回</td><td>36名</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>98回</td><td>929名</td></tr></table> （比較）平成30年度実施状況 <table><tr><th>回数</th><th>相談者数</th></tr><tr><td>100回</td><td>1,018名</td></tr></table> 	出張相談所	開設日・相談時間	回数	相談者数	多久市役所	第1, 3水曜日 10:00～15:00	17回	110名	基山町役場	第2, 4火曜日 10:00～16:00	17回	83名	伊万里市役所	毎週金曜日 9:30～15:30	38回	570名	鹿島市役所	第1, 3火曜日 10:00～16:00	17回	130名	有田町役場	第2水曜日 10:00～15:00	9回	36名	合計		98回	929名	回数	相談者数	100回	1,018名	【総括】 ① ぶんぶんテレビ・FMからつによるPR、市町の班回覧または戸別配付、JA・公民館へのポスター掲示依頼を行い、予約相談の周知・拡充を図った。 ② 完全予約制を導入することにより、待ち時間の解消が図れる等、年金事務所から遠隔地の地域住民の利便性の向上が図れた。 【課題】 ① 予約相談の周知は、継続的に取り組む必要あり。
出張相談所	開設日・相談時間	回数	相談者数																															
多久市役所	第1, 3水曜日 10:00～15:00	17回	110名																															
基山町役場	第2, 4火曜日 10:00～16:00	17回	83名																															
伊万里市役所	毎週金曜日 9:30～15:30	38回	570名																															
鹿島市役所	第1, 3火曜日 10:00～16:00	17回	130名																															
有田町役場	第2水曜日 10:00～15:00	9回	36名																															
合計		98回	929名																															
回数	相談者数																																	
100回	1,018名																																	

16

計画

- ① 企業や関係団体等を対象とした年金制度説明会の実施

実績

- ① 実施状況は以下のとおり
(※チラシ配布は、「予約相談」と「ねんきんネット」)



総括及び課題

- 【総括】
① 年金制度説明会を実施するとともに、事業所及び県内の金融機関に予約相談とねんきんネットの周知を行った。また、県内の特別支援学校に対し、年金セミナー（無料出張説明会）実施について案内文書を送付した。

事務所名	①事業所での説明会		②事業所担当者への集合説明会		③官公庁・自治体		④関係団体		合 計		前年度	前年度末との比較
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	回数
佐 賀	0	0	3	396	3	54	2	67	8	517	11	-3
唐 津	3	75	6	210	2	24	2	40	13	350	7	+6
武 雄	0	0	2	181	2	24	0	0	4	205	8	-4
合 計	3	75	11	787	7	102	4	107	25	1,072	26	-1

- ※①については、事業所（主に大規模）から要請があり訪問しての説明会
 ※②については、事業所担当者の集合説明会（算定事務説明会、新規適用事業所説明会、社会保険事務講習会等）
 ※③については、官公庁・自治体の事務担当者を集めての説明会（担当者説明会、市町に出向いての説明会等）
 ※④については、各種関係団体から要請があり訪問での説明会（社会福祉施設等説明会等）

○年金委員活動支援事業

計画	実績				総括及び課題
① 年金委員研修会の実施	① 令和元年度実務研修会の実施状況				
	種別	実施日	会場	出席者数	出席者数 (昨年)
	佐賀（職域型）	令和元年11月13日（水）	アバンセ ホール（佐賀市）	95名	96名
	佐賀（職域型）	令和元年11月27日（水）	サンメッセ鳥栖（鳥栖市）	31名	36名
	唐津（職域型）	令和元年11月19日（火）	唐津市高齢者ふれあい会館りふれ （唐津市）	48名	86名
	唐津（職域型）	令和元年11月26日（火）	伊万里市民センター（伊万里市）	42名	36名
	武雄（職域型）	令和元年11月28日（木）	武雄市文化会館（武雄市）	76名	70名
	佐賀（地域型）	令和元年11月20日（水）	アバンセ 第5会議室（佐賀市）	28名	8名
	合 計			320名	332名
					【総括】 ①令和元年度より、職域型年金委員研修については、各年金事務所からの案内文書、研修内容を統一化し、県内どの研修会場でも研修を受講可能とした。 また、地域型年金委員研修については、今年度から県内一か所で研修会を実施した。

計画

② 積極的な情報提供

③ 委嘱数拡大に向けた取組

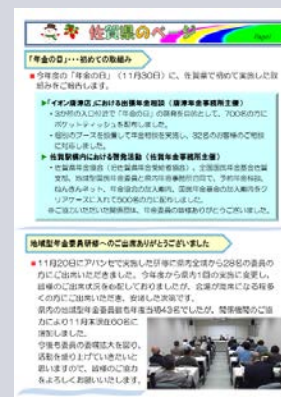
実績

②【職域型】各種啓発資料の送付

【地域型】各種啓発資料の送付

- ・地域型年金委員に対して情報誌「なごみ・便り」とその時折の制度改正等のパンフレット等を偶数月に発送した。
(委員数59名)

- ・地域型年金委員に対し「アニュアルレポート2018」発送「年金委員【地域型】活動の手引き」を同封。



③以下のとおり実施した

実施月	年金委員	勧奨内容
通年	職域型	年金委員辞退届提出時に事業主に後任者の推薦の協力要請
6月	地域型	社保OB会会員への勧奨の協力要請
通年	地域型	職域型年金委員の解嘱届提出時の地域型年金委員委嘱への協力要請

総括及び課題

【総括】

- ②職域型及び地域型の啓発資料の送付については予定どおり実施できた。更に、地域型年金委員に対しては、九州地域版情報誌「なごみ・便り」に、今年度から佐賀県のページを追加し、隔月で発送した。

【課題】

- ②職域型、地域型年金委員それぞれの活動に合ったタイムリーな情報提供を行う。

【総括】

- ③社会保険OB会及び年金協会への勧奨の協力要請については、ご協力いただき委嘱数の拡大に繋がった。

【課題】

- ③現在、佐賀県内の一部を除き大部分が社会保険委員会の活動が休止状態にあるため、活動の再開に向けた支援を検討する必要がある。

計画	実績			総括及び課題		
【職域型年金委員数の推移】（平成29年度～令和元年度）						
	平成29年度	平成30年度	令和元年度（R1.12末）			
佐賀	658名	647名	647名			
唐津	493名	486名	485名			
武雄	327名	324名	325名			
合計	1,478名	1,457名	1,457名			
【地域型年金委員の推移】（平成29年度～令和元年度）						
	年 度	OB会	社労士会	年金協会	その他	合 計
佐賀県	平成29年度	11名	11名	18名	1名	41名
	平成30年度	18名	10名	14名	1名	43名
	令和元年度（R1.12末）	27名	10名	21名	1名	59名

21

計画	実績		総括及び課題
④ 年金委員表彰の実施	④ 年金委員・健康保険委員表彰式 主催：日本年金機構・全国健康保険協会佐賀支部		【総括】 令和元年度より県内一ヶ所での合同実施。
	事務所	実 施 日	会 場
	佐賀 唐津 武雄	令和元年11月13日（水）	アバンセ ホール （佐賀市）
			厚生労働大臣表彰 1名 日本年金機構理事長表彰 2名 日本年金機構理事表彰 2名

22

○「ねんきん月間」及び「年金の日」における取組

「ねんきん月間」：日本年金機構では、厚生労働省と協力して毎年11月を「ねんきん月間」と位置付け、国民の皆さまに年金制度に対する理解を深めていただくため、全国各地で公的年金制度の普及・啓発活動を展開している。

「年金の日」：国民一人一人に、高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただくことを目的として、11月30日（いいみらい）を「年金の日」に制定している。

計画	実績	総括及び課題
①年金制度説明の実施。 （佐賀年金事務所） （唐津年金事務所） ②学生向け年金セミナーの実施。 （佐賀年金事務所） ③年金相談会の実施。 （唐津・佐賀・武雄年金事務所） ④年金相談予約周知用チラシ等の配付。 （佐賀・武雄年金事務所） ⑤園児による絵画及びぬりえ展の開催。 （唐津年金事務所）	①令和元年11月7日（木） 9：45～11：45 佐賀市巨勢老人福祉センター 令和元年11月27日（水）18：00～18：30 「FMからつ」に出演 ②令和元年11月14日（木）16：20～17：20 佐賀女子短期大学 ③令和元年11月30日（土）10：00～16：00 イオン唐津ショッピングセンター 相談者数：32名 ④令和元年11月30日（土）9：00～ 佐賀駅構内 ⑤令和元年11月1日（金）～令和元年11月30日（土） 城内シオン保育園の園児 題材：ねんきんネットマスコットキャラクター 展示場所：唐津年金事務所1F 	【総括】 ①ラジオ番組で年金生活者支援給付金の説明と年金ネット・年金相談予約制を広報した。 ②セミナーの実施時期が各年金事務所2月に集中するため11月としては左記の1件に留まった。 ③～④県内年金事務所共同で開催した。（④は、佐賀県年金協会及び全国国民年金基金佐賀支部共催） ⑤ねんきん月間の取り組みとして佐賀新聞に記事として掲載され、唐津ケーブルテレビでは映像が紹介された。 

【FMからつ：年金相談予約制PR】

【イオン唐津：年金相談会】

計画

実績

総括及び課題



【佐賀駅構内：チラシ配布】



【園児による絵画及びぬりえ展】

⑥年金委員研修会の開催。
(佐賀・唐津・武雄年金事務所)

⑥【職域型年金委員研修会】

- ・佐賀年金事務所
令和元年11月13日(水) 14:30~16:30
アバンセ
令和元年11月27日(水) 14:00~16:00
サンメッセ鳥栖

- ・唐津年金事務所
令和元年11月19日(火) 14:00~16:00
唐津市高齢者ふれあい会館「りふれ」
令和元年11月26日(火) 14:00~16:00
伊万里市民センター

- ・武雄年金事務所
令和元年11月28日(木) 14:00~16:00
武雄市文化会館

【地域型年金委員研修会】

- 令和元年11月20日(水) 13:30~15:30
アバンセ

⑥全国健康保険協会佐賀支部との共催により幅広いテーマで実施できた。

○地域年金事業運営調整会議

計画

○第12回佐賀県地域年金事業運営調整会議の実施

実績

- ① 7月24日（水） 14：00～16：00
グランデはがくれ 3階 天山の間にて開催
- ② <議題>
 - 議題1 平成30年度地域年金展開事業実施結果報告
 - 議題2 令和元年度地域年金展開事業計画等
 - 議題3 その他
「平成30年度年金セミナーアンケート集計結果」について



総括及び課題

【総括】

○年金事務所が実施する地域年金展開事業を充実させるためのご意見やアドバイスを各委員から多数いただいた。

【課題】

委員からのご意見について、PDCAサイクルに基づき、取り組み・改善を図っていく。

3. 主なご提言への取組状況

○令和元年度の会議における主なご提言への取組状況

日付	事業名	ご提言内容	対応状況
令和元年7月 第12回 運営調整会議	年金セミナー 事業	・ 中学校の年金セミナーについて、実施を検討いただきたい。 ・ 年金について中学生等若いうちからの教育が必要なのではないか。	【対応済】 令和元年10月に文書にて、県内中学校長及び各市町教育委員会あて、年金セミナー開催の協力依頼を行う。 令和元年12月20日（金）、小中一貫校芙蓉校にて年金セミナーを実施した。
令和元年7月 第12回 運営調整会議	年金委員活動 支援事業	地域型年金委員の委嘱について、若い方をターゲットにすることを考えてみてはどうか。	【対応中】 OB会・年金協会の委嘱拡大により、16名の増となったが、若い方の委嘱には至っていない。
令和元年7月 第12回 運営調整会議	地域連携事業	年金生活者支援給付金制度が始まるにあたり、詐欺に遭わないよう事前に周知する等の対応について、どう考えているのか。	【対応済】 市町村向け情報誌「かけはし」により、市町村広報誌への記事の掲載を依頼した。（P28参照）

「かけはし第60号」の記事（令和元年11月5日発行分）

広報の広場

市区町村広報紙の原稿にご利用ください！

年金生活者支援給付金制度に便乗した詐欺にご注意ください

今年10月より始まった年金生活者支援給付金制度に便乗し、厚生労働省、日本年金機構または市区町村の職員を名乗る者から、「年金生活者支援給付金の振込口座が使えないため、新しい口座番号、暗証番号、マイナンバーを教えてください。」という不審な電話がかかってきた事例が報告されています。

厚生労働省および日本年金機構では、電話でお客様の口座番号、暗証番号、マイナンバー等をお聞きすることはありません。このような電話があっても、口座番号等の個人情報をお答えすることのないようにご注意ください。

ご不明な点等ございましたら、お近くの年金事務所にお問い合わせください。

4. 令和2年度取組方針(案)

■令和2年度の基本方針

- 「年金セミナー・年金制度説明会」の計画的かつ広範な事業展開
- 年金委員（職域型・地域型）の委嘱数の拡大
- 関係機関（団体）との協力・連携体制の継続
- 県内一体となった効果的かつ効率的な事業推進体制の維持
- 年金事務所ごとの地域性や特性にあった事業展開

5. 令和2年度事業計画(案)

（１）地域連携事業

自治体及び地域の関係機関（団体）と協力・連携し、地域住民への公的年金制度の周知・啓発の充実を図る。

1. 年金制度説明会

- ・企業等における事務担当者や従業員に対する年金制度説明会の実施
- ・社会福祉施設等での年金制度説明会の実施
- ・地域型年金委員との連携により、自治会・各地区民生委員への年金制度説明会の実施

2. 市町広報誌等による周知・啓発

3. 関係機関（団体）との連携による周知・啓発

- ・市町、ハローワーク、税務署等へのチラシ・パンフレット設置依頼
- ・県教育庁等に対する年金エッセイ募集、年金セミナー実施にかかる協力依頼
- ・社会保険関係団体との連携による周知・啓発
- ・関係機関（団体）職員（会員）への研修の開催

4. 市町との連携強化の取組み

- ・市町への情報提供
- ・市町職員を対象とした事務研修会の開催

(2) 年金セミナー事業

大学、専門学校、高等学校等に出向き、年金セミナーの実施により、次世代を担う若い世代に年金制度の正しい理解を求めていく。

1. 年金セミナー

- 県教育庁等に対し、高校、中学校での年金セミナー実施にかかる協力依頼
- 県内すべての公立高校、私立高校に対し、年金セミナー実施にかかる協力依頼文書を送付
- 地域年金推進員と連携したアプローチとフォローの実施
- 特別支援学校等の職員や保護者を対象としたセミナーについてもアプローチを行い拡充に努める

2. 年金セミナー、制度説明会講師のスキルアップに向けた取組み

- 年金セミナー王の地方予選への参加
- アンケート結果や先生方のご意見等及び学校側からの要請に基づき、実施形式の工夫を行う

(3) 地域相談事業

年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、自治体、大学等出張年金相談や免除申請窓口を開設し、住民の皆様に年金をより身近に感じていただくことで、年金制度への理解を深める。

1. 市町等における出張年金相談の実施
2. ハローワーク雇用保険受給者説明会における制度説明及び免除申請窓口の開設
3. 民間企業や社会福祉施設等での出張年金相談の実施

（４）年金委員活動支援事業

研修会等の開催や積極的な情報提供により、年金委員の活動を支援するとともに、年金委員の活動強化につなげていく。

1. 事業所や地域における年金制度の普及啓発活動への協力依頼
 - ・事業所、自治会、町内会等の掲示板等へのポスター掲示及び制度周知チラシの設置依頼
 - ・事業所、自治会、町内会等の集会における年金制度説明の実施依頼
2. 年金委員に対する研修の実施
 - ・職域型年金委員、地域型年金委員に対する研修会の実施
3. 年金委員に対する情報提供
 - ・「年金委員通信」（機構ホームページ）による情報提供
 - ・活動に必要なチラシ・リーフレット等の提供
 - ・月刊誌（なごみ便り）による制度改正等の情報提供
 - ・アニュアルレポートの配布
4. 年金委員の委嘱拡大にむけた取組み
 - ・事業所、関係機関（団体）等に対する推薦依頼を実施
5. 年金委員功労者表彰の実施

(5) 地域年金事業運営調整会議

有識者や関係機関、関係団体等の民間委員により構成される地域年金事業運営調整会議に参集いただき、公的年金制度の普及・啓発にかかる新たな方策の検討や年金事務所が実施する地域年金展開事業の取組に対するご意見・ご助言をいただき、以後の事業計画等に反映させることを目的とし開催する。

開催時期	主な運営事項
7月	- 令和元年度の事業実施結果報告 - 令和2年度における基本方針、事業計画について - その他
2月	- 令和2年度の事業実施状況中間報告 - 令和3年度の基本方針、事業計画（案）について - その他